

『蓮くんぼヨリを戻したい～ヤンマレ元カレの復縁要求レイプ～』

卷之三

音声特典「ヤカヤカ 紅文房具」なし

久
又
録
ノ
ノ

6

○場所・蓮の家

6
正月の有り難い縁石

2
ジミーディーの懐、ジミーディーの胸腔。

卷之三

蓮一が「さあい」がふるれども「おれが」

卷之三

なん
で別れる
ことにな
つてん
の。
え、俺
あいつ
と別れ
ちゃつた
感じ
？

卷之三

別れたいって言われたけど、俺は別れようか

別れてもいいよ。
なんて言てないよな?
?】

「ああ、ルーフ。おーの勘定一覧だよ。」
蓮

ああ、そうだ。連絡入れておかないと……明日も、一緒にお昼食べるだらうから……。

蓮自分の端末でビデオに連絡を取る「ソボタ」音

「無理無理無理。別れてない、絶対に別れてない。」

なんなの? うーん。なんとかねえなー。

やつとあいつと付き合えたのに、そんなバカな真似するわけないじゃん……」「

40 蓮「なんだ俺の『恋』がついてるね」の……。

41 あー、ルーフ。俺の『恋』を取かせたって、あんな『恋』がついたんだよね。ルーフだ、ルーフルーフ。

42 そりだよ。だつて、あこつせ俺の『恋』が好きだつ、俺もあこつての『恋』が好きだつ。

43 今回の恋題で『恋』がついたよ、あせせ、ルーフだよ、ルーフ……」

44 蓮「……せせ。ルーフで間違えた。なにがダメだつた? 俺がこかなかつたの?」

45 46 「……ルーフだつた。わつと誰かにルーフのかわれやつたんだ……」

47 蓮「だつて、俺、あんなに愛してたのに恋つたよ。伍わうせかつたつてルーフ。

48 俺がその知りなじむとキスしてたつてつるのむ、

49 ろくでもないヤツから恋が込まれただけに決まつてる。

50 次はもうなづこよつ、俺だけを見れやうよつはつはつ……せせ」

51 52

53 蓮、再び自分の端末を確認してメッセージを送る。スマートタップ音

54 蓮「……あー。なんだまだ連絡来ないんだよね……。既読もつかない……。

55 誰かとつねのへ。俺の知りなじむつる。おわか、黙へ。

56 ああ……つる……わつ、やだ。俺の『恋』捨てなじむおお……やだやだやだ。

57 大好きなのじつ……あこつての『恋』、これなじ戀つてのじつ……なじだよお。

58 59 蓮「……俺の『恋』、大好きつて恋つたつてかじり。おわつて、愛してたつて恋つたつてかじり。

60 なんでだよ……恋に別れのなじて、恋つて恋つてなじむ……。

61 俺はこくねこも恋つてのじ……恋つて。恋つて。恋つて」

62 63 蓮、スマートをベッドの上に放り投げた。ベッドにスマートが沈む音

64 蓮、ヒロマツの『恋』を想いながらオナーワーをす。射精するも碧眼ががいセツフ

65 ズボンを脱ぎ音、衣擦れ音、以降水音通じ

66 蓮「……せせ、あこつての『恋』かれてたつて、勃起つておわやつだよ。

67 1ルーフ、ルーフかれる? 俺が処理するのへ。あこつが処理つてれなこと、寂つてよ……。

68 あこつがこなつない、自分だけのよ……やだせここんだつ……。

69 一人でオナーワーつてやねか? あこつての『恋』がながいオナーワーつてやね? ……」

70 蓮、ヒロマツの『恋』を想いながらオナーワーをす。射精するも碧眼ががいセツフ

71 ズボンを脱ぎ音、衣擦れ音、以降水音通じ

72 73 蓮「はあ……べつ。別れてない、別れてないわせなじつ……俺、別れたくないんだよつ……。

74 ああ、わつやだあ……なじで、俺一人でオナーワーつて……。

75 あこつとオナーワーつたよお……」

76

78 蓮「はあ、はあひ……俺、別れたくなひて一回も離れてなこじやんかい。

79 もひ、あこひにしが勃たなひのひ、じひつてはねだよねい……。

80 こひせじトーメつたじやんひ、俺がひ、抱きつむたう顔赤くつたくじりひ……」

81 蓮「……なんじひ、なんじひ、今まどの照ぶ玉を抱だくひ……。

83 はあひ、べつ……絶対に別れなひ、あひと俺の彼女だもんひ……。

84 あこひが別れたがつてもひ、離はなひ。はあひ、そひ……」

85 蓮「……ああひ、あこひの力に俺のわざせ揺れひ、體がせひやつたこひ……。

86 たべたひそ笑ひてやひて、あこひの好もな奥にねじ込んでひ……。

87 こひせじ、こひせじトカセてあたしたんだけひ……」

88 蓮「俺のひ、かくせ、あこひ大好きだもんひ……こひせじセシクスしてあたしのからひ。

89 お願いだかひひ、おひと選にこひよひ……はあ、はあ……そひ……」

90 蓮「俺のひ、かくせ、あこひ大好きだもんひ……こひせじセシクスしてあたしのからひ。

91 お願いだかひひ、おひと選にこひよひ……はあ、はあ……そひ……」

92 蓮「あこひはまだ、俺がどれだけ好きか知りなこひだ。

93 本当は、何度も何度も、氣絶するほど抱きたこのひ。

94 説解を解して、俺の愛情をせやべれておなこひ……。

95 總対、絶対逃がすなこ、離つておなこ」

96 蓮「あこひはまだ、俺がどれだけ好きか知りなこひだ。

97 本当は、何度も何度も、氣絶するほど抱きたこのひ。

98 蓮「あこひはまだ、あこひのじるひ、抱くがひひ、やひてやねるか、ひひ……。

99 なあひ、お詫のじるひ、抱くがひひ、俺のじるひ好きだもんひ……」

100 蓮「はあひ……お前のじるひ、大好きすまし、一へんなこなひやつたてだかひひ……。

101 お前でしがいなこ身体にじるひてだかひひ……。

102 責任取つてよひ……俺のじるひ、あひと、一せき變わつて抱くがひひ……。

103 はあひ……こひ、べつ……せあひ……へ、べつ……」

104 105 蓮「はあ、はあ、はあ……」

106 蓮、射精す。射精音、水音止む

107 射精つてしがいが味ひの蓮。

108 蓮「はあ、はあ……」

109 蓮「はあ、はあ……」

110 蓮「はあ、はあ……」

111 蓮「はあ、はあ……」

112 あこひのじるひがひなひ、やひせつ本物じやなこひ、

113 あこひに触れてなこと、氣持わが取まひなこ……。あ～～～

114 やだやだほんとに無理なこだわる。総対に別れなこ…… やだやだ……」

- 115
116 蓮「ハハ～…… カハハ、無理ハ…… めこつが佛レシタムコトハムコトハ……」
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
- 蓮がじだせたる顔でた拍子に、櫻かくしアベが擦れる。
デラレの上じ顔での顔、朱に向か離さむのが擦れる顔
蓮「なべか擦れだ……へ めへ……」
「」の顔、めこつに透かれて顔へと顔へといたやつ……」
蓮、皿の上に顔だ。皿擦れ顔
蓮「…………おハヤシア、か。櫻がハタハリハ、だが一回呟つなこな。
…………おヒド、櫻やつてお土せここか……」
おこつぶの顔ご王をわいふ顔だめいために……」
END